

総合交通メールマガジン

第59号

平成25年6月12日発行

発行元：国土交通省 総合政策局
総務課（総合交通体系グループ）

目次

総合交通メールマガジンとは

Topics

- ◆ 福岡外環状道路を走るバス路線本格運行への取り組み
(福岡市 住宅都市局 都市計画部 交通施策推進課)
- ◆ 「豊田市交通まちづくり行動計画(2011~2015)」について
(豊田市 都市整備部 交通政策課)
- ◆ **【開催報告】** 第34回総合的交通基盤整備連絡会議の開催
(国土交通省 総合政策局 総務課 総合交通体系グループ)
- ◆ 平成25年度 ユニバーサル社会に対応した歩行者移動支援に関する現地事業実施個所の決定
(国土交通省 政策統括官付)

イベント紹介

- ◆ 第20回 ITS 世界会議 2013 東京 (The 20th ITS World Congress 2013 Tokyo) について

Information

- ◆ 総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！
- ◆ 地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！
- ◆ ~受付窓口の変更がありましたらご連絡ください~



総合交通メールマガジンとは

総合交通メールマガジンは、交通基盤整備や地域交通に関する最新の取り組みを幅広く紹介することを目的として、月一回を目処に発行しているメールマガジンであり、主な購読者は都道府県、市町村等の交通施策担当者となっております。

当メールマガジンで紹介させていただく記事については、執筆者が任意の協力のもとで作成したものであり、成果を広く共有する観点から、二次的利用も可能な形式で掲載しております。

《総合交通メールマガジンのバックナンバーはこちら↓》

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html



Topics

◆福岡外環状道路を走るバス路線本格運行への取り組み

(福岡市 住宅都市局 都市計画部 交通施策推進課)

一般国道202号福岡外環状道路は平成23年4月に全線開通し、福岡市西南部の交通体系に大きな影響をもたらしております。

従前の福岡市の道路網は都心部を中心としたY字型で、西南部地域は幹線道路が無かったこと等もあり、多数の病院が立地していたものの公共交通がなく、多くの病院関係者や地域住民から数多くのバス路線の新設を求める声が挙がっていました。

そこで、平成21年8月には「福岡外環状道路の利用促進に向けた交通体系の方策検討会」の設立、平成23年1月には社会実験の実施、平成23年10月には一年間の試行運行を実施しました。

試行運行当初は利用者数は日平均800人に満たなかったものの、一年後には日平均1,200人程度まで増加したことから、平成24年10月からバス路線の本格運行が実現しております。

《記事はこちらから↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1305fukuokashi.pdf>

◆「豊田市交通まちづくり行動計画（2011～2015）」について

(豊田市 都市整備部 交通政策課)

豊田市では、中心市街地活性化基本計画、環境モデル都市アクションプラン、ITS 実証実験モデル都市事業、次世代エネルギー社会システム実証事業等、多分野に渡る計画を進





めており、交通については「交通まちづくりビジョン 2030」及び「交通まちづくり行動計画（2011～2015）」を策定しております。

世界に誇れる「かしこい交通社会」を基本理念とし、「クルマ、公共交通と新たな交通手段が調和した円滑な交通社会」、「環境と利便性が両立した持続可能な交通社会」、「世界一安全・安心・快適で交通事故のない交通社会」、「豊田市の顔となる魅力と活気に満ちた都心地区と、地域間での盛んな交流を促す交通社会」を目指しています。

今後は、産学官民で組織する「豊田市交通まちづくり推進協議会」による共働の交通まちづくりを実施していきます。

《記事はこちらから↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1305toyotashi.pdf>

◆【開催報告】第34回総合的交通基盤整備連絡会議の開催

（国土交通省 総合政策局 総務課 総合交通体系グループ）

総合的交通基盤整備連絡会議は、地域経営の視点から、道路、港湾などの交通施設の整備や公共交通サービスの最適な組み合わせのあり方に関して、地方公共団体等の交通施策担当者が情報交換をする場となっています。

去る5月30日（木）に、国土交通省にて第34回総合的交通基盤整備連絡会議が開催されました。今年度の会議は、「災害時に備えた平常時の交通サービス確保の重要性」をテーマとして実施しました。東北大学災害科学国際研究所 奥村教授からは、「低密度地域における交通について」という演題で、過疎化が進む地方部における交通サービス維持のための必要な視点、福島大学経済経営学類 吉田准教授からは平常時における地域公共交通のマネジメントの重要性のご提言、栃木県及び岐阜市からは生活交通の確保・充実に向けた特色ある取り組み事例の紹介、国土交通省からはICTを活用した歩行者の移動支援、交通基本法と地域公共交通政策をめぐる最近の状況、安全で快適な自転車利用環境の創出に向けた最近の取り組み等の情報提供が行われました。

当日連絡会議に参加できなかった方々、また総合交通メールマガジン読者の方々に、会議資料を情報提供させていただきます。

【連絡会議資料】 ※URL をクリック頂くと、資料がご覧いただけます。

－ 第1部 － 総合交通体系に関する情報提供

1. 基調講演

「低密度地域における交通について」

東北大学 災害科学国際研究所 教授 奥村 誠





<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1305okumurasensei.pdf>

2. 国土交通省等からの報告

(1) 「地域公共交通のマネジメント ～平時の取り組みが災害時の鍵となる～」

福島大学 経済経営学類 国際地域経済専攻 准教授 吉田 樹

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1305yoshidasensei.pdf>

(2) 「『地域のモビリティ確保の知恵袋2013』～災害時のモビリティ確保に向けた取り組みのススメ～」

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系） 専門調査官 中川 敏正

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1305sogokotsu1.pdf>

(3) 「ICTを活用した歩行者の移動支援について」

国土交通省 政策統括官付 課長補佐 猪股 和義

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1305sogokotsu2.pdf>

(4) 「全国幹線旅客純流動調査」と「全国総合交通分析システム」のご紹介

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系） 専門調査官 小川 雅史

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1305sogokotsu3.pdf>

－ 第2部 － 交通に関する情報提供

3. 地方自治体からの事例紹介

(1) 「とちぎの交通政策 ～生活交通の改善・充実への取組～」

栃木県 県土整備部 交通政策課 課長補佐 佐野 一道

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1305tochigiken.pdf>

(2) 「岐阜市の総合交通政策の取り組み ～バスで「ひとも元気、まちも元気」～」

岐阜市 企画部 交通総合政策課 課長 青木 保親

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1305gifuishi.pdf>

4. 国土交通省からの報告

(1) 「交通基本法と地域公共交通政策をめぐる最近の状況」

国土交通省 総合政策局 公共交通政策部 参事官室 専門官 白熊 良平

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1305kokyokotsu.pdf>

(2) 「都市交通に関する調査」

国土交通省 都市局 都市計画課 都市計画調査室 課長補佐 桑原 正明

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1305toshi.pdf>

(3) 「安全で快適な自転車利用環境の創出に向けた最近の取り組み」

国土技術政策総合研究所 道路研究部 道路研究室 主任研究官 小林 寛





<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1305kokusoken.pdf>

◆平成25年度 ユニバーサル社会に対応した歩行者移動支援に関する現地事業実施個所の決定

(国土交通省 政策統括官付)

「平成25年度 ユニバーサル社会に対応した歩行者移動支援に関する現地事業」の事業実施箇所（5箇所）が、以下のとおり選定されました。

- ・ 福島県福島市（土湯温泉町復興再生協議会）
- ・ 東京都狛江市（（仮称）狛江市あいとぴあレインボー推進協議会）
- ・ 静岡県下田市（下田市ユニバーサルツーリズム推進協議会）
- ・ 兵庫県豊岡市（城下町いずし歩行者移動支援協議会）
- ・ 島根県松江市（松江バリアフリーのまちづくり推進協議会）

《記者発表資料はこちらから↓》

http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo23_hh_000038.html



イベント等紹介

◆第20回 ITS 世界会議 2013 東京 (The 20th ITS World Congress 2013 Tokyo) について

平成25年10月14日（月）から平成25年10月18日（金）の間、「第20回 ITS 世界会議 2013 東京」が開催されます。ITS 世界会議とは、世界三地域（欧州、アメリカ、アジア太平洋）を代表する ITS 団体が連携して、毎年共同で開催する唯一の世界会議であり、技術開発ばかりでなく、政策、市場動向など、幅広い観点から情報交換し、ITS の普及による交通問題の解決及びビジネスチャンスの創出を図ろうとするものです。

今年度の会議は、“Open ITS to the Next” をテーマに、「ITSによる現代の交通社会のイノベーション促進」と「世界のITSのグローバルな進展促進」を目的に開催されます。

また、展示会やショーケースを広く一般公開する日が設けられる予定であり（詳細は6月頃に公式ホームページ等で案内予定）、世界の企業、団体、自治体等による最先端技術に直接触れて、ITS への理解を深める機会が予定されている。

《公式ホームページはこちら↓》

<http://www.itsworldcongress.jp/japanese/index.html>





Information

◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

総合交通メールマガジンでは、読者の皆様からのご意見・ご要望を踏まえて内容を充実させていきたいと考えています。誌面の感想、取り上げて欲しいテーマなど、どのようなことでも構いませんので、ご意見等頂けると幸いです。様式、送付先については、下記URLをご利用下さい。

URL : <http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/iken-merumaga.xls>

引き続き、メールマガジンの受付窓口が変更になった行政機関等の方については、送信先の変更を申請下さい。なお、変更内容については、以下までお願いします。

E-mail : soukou@mlit.go.jp

◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！

当室では、情報提供頂いた取り組みをメールマガジンで紹介することにより、各地域でノウハウ等の情報共有・情報交換ができればと考えており、総合的な交通施策の取り組みについて情報提供頂ける自治体等を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、お気軽にご連絡下さい。

更に、イベント案内について、主催者でも結構ですし、耳より情報でも結構です。勉強会や講演会、セミナー等ご紹介頂ければ、当メールマガジンにて案内をさせていただきます。

(情報提供はこちらまで soukou@mlit.go.jp)

【情報提供頂く内容】

- 例えば、
 - ・ 低炭素社会の実現に向けモビリティのあり方を見直す取り組み(交通の再編等)
 - ・ 交通の改善により地域活性化を図る取り組み など

◆受付窓口の変更がありましたらご連絡ください。

人事異動等により、メールマガジンの受付窓口が変更になった行政機関等の方については、送信先の変更をご連絡願います。なお、他部署でも楽しんで頂けるよう努めて参りますので、引き続きのご購読も歓迎いたします。(連絡先の追加でも結構です)

なお、変更内容については、右記連絡先までお願いします。 E-mail : soukou@mlit.go.jp





【問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系グループ） 中川 敏正

TEL : 03-5253-8111（内線53-113）

FAX : 03-5253-1675

E-mail : soukou@mlit.go.jp

URL : <http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/index.html>

